

菅政権の強権的な支配を許さない “コロナ”の危機を乗り越え、憲法を守り生かす政治を

菅政権による日本学術会議新会員の任命拒否は、政府の意に沿わない研究者を排除し、日本学術会議の独立性を損なうことにとどまらず、学問・研究の自由とそれに基づく言動を圧殺し、国民の自由な学びや表現の自由をも抑圧することにつながります。

それは、安保法制の強行と軌を一にして「改憲」への道を開くものです。「改憲」を許さず、憲法を大切に政治に転換していくために、ますます、とりくみを強めることが求められています。



映画 & トーク

憲法と子育て・教育を考えるつどい



12月20日(日) 13:30~17:00
全国教育文化会館・エデュカス東京

映画『子どもたちをよろしく』

どう変える？

これからの子どもの学び、学校、地域

お話

前川喜平さん

元文部科学事務次官
現代教育行政研究会代表

映画『子どもたちをよろしく』で訴えたこと
貧困をなくし、子どもたちに行き届いた教育を

リレートーク

学校、保護者、地域から

教育子育て九条の会
オンライントーク

“コロナ”と憲法

9月20日に、YouTubeで配信しました「コロナと憲法」の記録集ができましたので、お送りいたします。

- ✳ チラシをご覧ください。
- ✳ 事前申し込みをお願いします。
- ✳ コロナ感染症の状況により、内容を変更する場合があります。

締め切り
12月6日

改憲発議させない！「憲法と子育て・教育を語るつどい」 の成功のために カンパをお願いします



いつもあたたかいご支援をありがとうございます。菅・自公政権による「改憲」を発議させず、憲法を守り抜き子育てと教育に生かしていくために、今後ともよろしく願いいたします。

コロナ感染症の終息が見通せず、さまざまな負担がかさむ折からまことに恐縮でございますが、カンパをよろしく願い申し上げます。郵便振替用紙を同封させていただきました。

郵便振替【口座番号】00170-0-616245、【加入者名】教育子育て九条の会